

第86回メーデーに参加して 上と前を向いて 「お天道様に恥じないよう」に

田中正

「労働者、県民の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の住みよい高知をめざそう」をスローガンに、澄みわたった晴れ日5月1日、メーデーが中央公園で開催されました。県労働委員長の「安全保障関連法案の成立阻止、派遣法・残業代ゼロなどの労働法制改悪反対など」のあいさつの後、福祉保育の現場や教育の現場、製造業会社、郵政の現場などの労働問題や訴え、決意が次々と各労働組合から発表されました。

今年のメーデーには、12産別33団体から約110人が参加し、高退協からも17名が参加しました。少し汗ばむ中、デモ行進にも高教組とともに「高知高退協」の旗を掲げ、元氣よく参加しました。行進終了後は、教育会館で他労働組とも楽しく懇談しました。

メインスローガンや参加状況を見て、私が組合に入った80年代には、分会でも話し合っ

てメーデーに参加する組合員と学校に残る組合員を分けて取り組んだり、組合に入っていない教職員からも「頑張っ

メーデー高知市集会に結集する
高退協の仲間達



をためこまなような生活と社会参加もなければ、などと昔と今を比べて「怒った

全退教総会報告 闘えば青年

三谷隆彦

安倍政権の軍国主義化に怒って地球が箱根と口永良部島で爆発しました。その噴火が続く6月2日全退教は院内集会と総会を開きました。

衆院第1議員会館国際会議場で全退教が提起した「戦争法案に反対し、平和憲法を守る」運動に全国11,361

人賛同を得たことを共同記者会見で発表しました。この会見の様子は8月3日付の高知新聞にも載っています。発表後の100余人の院内集会で東京都の野嶋盛次郎さん(82)は「軍国主義教育を受けたが、教え子を戦場に送るな。国民の力で、頑張っ

て政治を動かそう」と力強く訴えました。高齢者も闘志がみなぎれば青年です。衆議院議員会館から廻町の全国教育文化会館に移動し、翌日にかけて全退教総会を開催しました。総会は熱気にあふれ皆青年です。安倍総理は「戦争法案を今国会で成立させる」と言っています。可決するか否決するかは国会で決めることです。提案するとまでは言っても「成立させる」とは国会無視です。憲法第1原則の主権在民の否定です。法案の前身は憲法第2原則の平和主義に反します。さらに戦争になれば憲法第3原則基本的人権に対する最大の侵害です。新加入予定の沖縄代表宮城達氏によれば、元自民党の翁長知事は、日本全国にまたアメリカ合衆国に基地反対運動を広げています。いまや基地撤去は沖縄県民の生きがいになっています。辺野古移

転のヘノコは土佐の古語です。それを外国に乗っ取られてたまるか。

今年の総会は「高齢者福祉の充実」を強調しました。全退教は高齢者福祉に関する国の動向を把握し、各退教は介護保険料・介護サービスの地域格差を調査しよう。全退教会員25,000人とすれば統計上5,000人は認知症です。会員仲間間で電話・訪問などして一人ぼっちを無くしましょう。議案を各方面から検討した後、新年度方針が原案通り可決されました。

ミャンマー

三度目の訪問

チン州カンペレ村へ

田上 悦子

ミャンマー山奥のカンペレ村への訪問も、私



孤児院にて

にはこの四月で三度目。Yさん夫妻に夫婦で同行しました。Yさんは、仕事で駐在中に見知った村人の窮状から、2008年に医療支援活動を始めた。夫は当初から、私は最近になってその活動に同行するようになりま

した。今回は旅の初っ端からハプニングが...。降り立ったヤンゴンに私たち一行の四人の荷物がありま

ら下げて

予定外のバガンでの一泊後、ジープで七時間、ロビンギャで注目のラカイン州の北、チン州へ。前回は土ぼこりで私を含め喉を傷めた者がいたため、今回はエアコン付の車、40℃を超える暑さにも窓を開けて走れました。村での宿舎はリゾート・ロッジなので、トイレもあり、夕方は少しシャワーの湯も出る。

夜は二時間程電気もつく。生活に支障はありません。ただ私はきまって下痢に見舞われ、二日程バナナだけで過ごします。

●人びとの心許りの援助金現地(チャ)通貨(ット)となれば厚き札束。翌日はまずいつものように、日本からの義捐金を村で一つの銀行に医療支援基金として預けます。1000チャット札だった時は、リュック一杯のお札を、札勘機もなく窓口担当者を手で数えるのを見届けるのに、時間がかり大変でした。今回は、新しく出た10000チャット札で、楽になりました。次に、この村で一つの病院を訪ね、薬品類を贈り、医師を含めて基金運営委員(支援者の決定など)を持ち、会計監査をします。Yさんはこの結果を毎年映像を含めて支援者に報告しています。又この基金から支援している孤児院(約50名)を訪ね、衣類、お菓子、トウモロコシの種子(彼らの主食となる)などを贈ります。今回はちょうどボストンからエミリーさん(83歳)が教会代表として訪問中。又、オーストラリアの教師たちも。今回は偶然でしたが、次回には連絡し合って三者で又会おうと。私も体力維持に努め又出かけようと思っ